

令和3年 7月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川:左右岸 0.0km~6.2km 管轄出張所:豊川出張所
実施日	令和 3年 7月 17日	実施区間	河口付近

今月から 放水路の河川愛護モニターを担当します。初回は 放水路の河口付近を 散策します。

河口から 3キロあたりで 生まれてから 15年ほど すごした私ですが 河口付近は 初めておとず
れます。放水路右岸から 対岸の豊川左岸を望む。

豊川本流と合流するこの辺りは 川幅が600メートル
ほどあります。遠い昔 父親と船に乗ってこの辺りで
釣りを したら ウナギ が かかりました。



前芝水位観測所が ありました。私が 物心がつい
てから 水害にあった記憶はありませんが 毎年
大きな台風が 来るたびに 心配になります。



豊橋河川事務所の河川防災情報のページには
この前芝水位観測所のデータがリアルタイムで 表示
されていました。

前芝の 灯明台です。愛知県指定史跡。吉田湊や前芝湊を通行する
船の重要な指針とするために 江戸時代1669年にたてられ
明治40年まで 使用されていました。



その灯りは 遠く 西浦や 田原からでも 確認できたそうです。

前芝には サイレンも設置されています。大雨により 川の水が増すと

6. 3キロ上流の分流堰で 放流され 放水路にも 大量の水が
流されます。その放流の前にはこのサイレンが 大きな音でなります。

豊川のそばで 暮らしていると 毎年 豊川や放水路での 事故を
目にします。何年か 前には 知人のお孫さんも 亡くなりました。



そんな 悲しい事故が なくなることを 願ってやみません。

		河川愛護モニター	
--	--	----------	--